

報道機関各位

ブロックチェーンを活用した廃棄物トレーサビリティサービスを提供開始

鹿島環境エンジニアリング株式会社（代表取締役社長：新川隆夫）は、サーキュラーエコノミー社会の実現に向け、ブロックチェーン技術を活用した廃棄物トレーサビリティシステムを開発しました。本サービスは、2025年11月より提供を開始します。

このシステムは、廃棄物の再資源化プロセスを記録し、再生原料の購入者（メーカー）に対し、その履歴を証明する機能を備えています。これにより、メーカーには廃棄物の発生元まで遡り、透明性のある情報を提供することが可能です。

システムの特長

1. 既存サービス「KENET®」の機能拡張

2008年より提供している電子マニフェスト ASP サービス「KENET®」を基盤に、産業廃棄物だけでなく一般廃棄物や工程端材等の有価で取り引きされている廃棄物にも対応。廃棄物全般のトレーサビリティを幅広くサポートします。

2. ブロックチェーン技術の活用

株式会社 chaintope（代表取締役 CEO：正田英樹）が提供する「Tapyrus® API」を活用し、高速かつ信頼性の高いデータ記録を実現しました。

3. CFP（Carbon Footprint of Products）対応

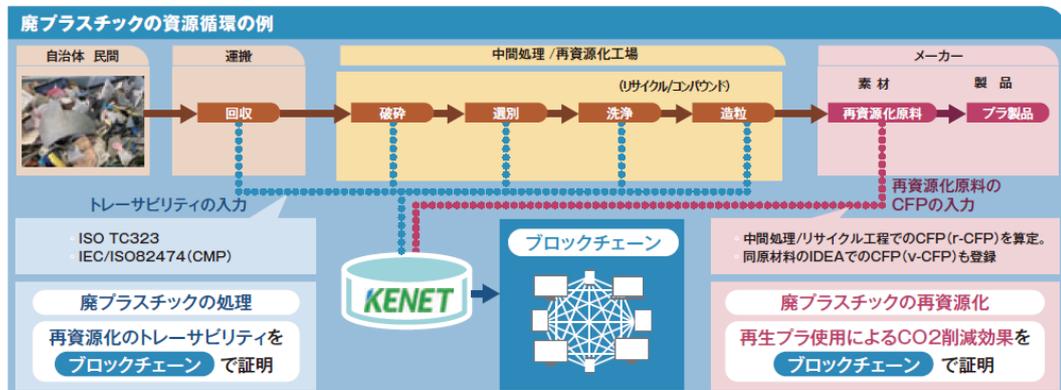
廃棄物の回収から再資源化に至るまでのカーボンフットプリント（CFP）を記録可能。環境負荷の可視化に貢献します。

4. 品質保証規格への対応

現在規格化が進められている「IEC/ISO82474」の項目を記録可能にするため、対応を進めています。

システムの概要

廃棄物の廃棄から再資源化原料の販売までの再資源化工程、再資源化原料の品質情報、再資源化におけるCFPといったトレーサビリティ情報をブロックチェーンで提供。



今後の展開

本システムは、排出事業者、中間処理業者、リサイクル企業、再生原料の購入者にトレーサビリティ情報や CFP、品質保証データを提供します。

既に複数の企業と試行運用を進めており、早期の普及展開を図ってまいります。

お問い合わせ先

鹿島環境エンジニアリング株式会社 事業統括部

担当者：野島 剛

〒107-0051 東京都港区元赤坂一丁目 5 番 31 号

Tel：03-3746-7681 / Fax：03-3746-7680

E-Mail：nojima@keeng.co.jp

携帯電話：070-1044-7565